



特集

地域で“生きる”“暮らす”を支える看護連携の深化

2018 年度診療報酬・介護報酬同時改定を見据えて

来年、6 年に一度の診療報酬・介護報酬の同時改定が予定されています。国は「2025 年に向けた医療・介護需要の地域差を伴う急速な増大に対応するための提供体制の整備に要する期間等を勘案すると、同時改定は、2025 年までに大きく舵を切ることができる実質的に最後の機会であり、非常に重要な分水嶺である」と述べています。地域包括ケアシステムのさらなる推進が予測されます。

そこで次号の特集では、同時改定や 2025 年を見据えながら、地域で生活する人々の“生きる”“暮らす”を支えるための病院・地域・在宅の質の高い看護連携のありようと、それを支える連携体制や看護技術・ケアへの適切な評価のあるべき姿を考察します。

地域包括ケアシステムにおける看護提供体制の構築

2018 年度診療報酬・介護報酬同時改定の展望と 2025 年を見据えて ● 齋藤訓子

治療の場が外来に移行するがん患者の「自立生活」を支える

病院の医療を補完するマギーズ東京の活動から ● 秋山正子／栗原幸江／濱口恵子

「口から食べる」ことを支える 早期リハビリテーションから地域のも職種連携まで

● 鎌倉やよい／小山珠美／田中靖代

終末期・看取りを支える 治療期を終えた患者の在宅看取りに必要な連携とは

● 石口房子／宇都宮宏子

特別記事

【対談】政策を「つくる」から「動かす」へ 看護の政策研究と実装の戦略

● 小池智子／森臨太郎

【座談会】社会が求める看護の仕組みをつくる 厚生労働省看護系技官の役割

● 右田周平／関根小乃枝／平野真紀／松野文恵

センサーを活用した看護業務の可視化分析と業務改善

分析データから課題を抽出し成果につなげる ● 白水麻子ほか

巻頭

大学院で学ぶ看護管理学現場の実践から新たな「知」を生むために⑧

日本赤十字広島看護大学大学院

編集後記

▶ 大学で東京に出てからお盆とお正月くらいにしか実家に帰らなかったのですが、家族も高齢になり入院などをすることが増え、お見舞いがてら田舎に帰る機会が増えました。子どもの頃にぎやかだった駅前のメインストリートには大きな葬儀場がいつのまにかできていました。日本のどこにでもあるような風景かもしれませんが、高齢化率が 30% 近くになり、街中には人はいませんが、お見舞い先の病院や高齢者施設には患者・家族を含め人がごった返しています。新たな病院や介護施設が増え、退院後にはこのようなサービスを受けられるという丁寧な説明と充実したサービスに地域医療の縮図を感じました。▶ 入院したときには葉が落ちていた木に新緑が付くのを祖母と眺めながら、待合室のテレビを見ている人たち、病院内を慌ただしく行きかう人々など 1 人ひとりの生活のことを考えていました。（石塚）

▶ 特集では「看護診断」を取り上げました。実は今回初めて看護診断とは何か、各施設でどのように組織化や教育研修がなされているかを学びました。編集担当としてお恥ずかしい限りです。▶ 10 年ほど前に親が入院した際、ドクターから病状説明を受けるためにナースステーションの脇にある相談室に入りました。その相談室には病棟備品の書籍を収める書棚があり、弊社刊行の看護診断に関するハンドブックが 30 冊ほど整然と並んでいました。一目で、病棟で教育研修が行われていることが分かり、社員としてとてもありがたく感じたことを覚えています。▶ 看護診断を継続的に運用する上での工夫やお困りごとについて、読者の皆さまのお声を編集室にお聞かせください。今後の企画に活かしていきます。（小齋）

看護管理 第 27 巻第 7 号

2017 年 7 月 10 日発行（毎月 1 回 10 日発行）

発行 株式会社医学書院

代表者：金原優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

Published by IGAKU-SHOIN Ltd.

1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo

©2017, Printed in Japan

定価 本体 1500 円＋税

2017 年年間購読料

冊子版 本体 16920 円＋税

冊子＋電子版/個人 本体 19920 円＋税

電子版/個人 本体 16920 円＋税

（いずれも送料弊社負担）

『看護管理』編集室（担当：小齋、石塚、伊藤）

TEL03-3817-5777 FAX03-5804-0485

E-mail kangokanri@igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp

【年間購読のお申し込み先】

医学書院販売部 TEL03-3817-5659

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・貸与権・公衆送信権（送信可能化権を含む）は、株式会社医学書院が保有します。本誌を無断で複製する行為（複製、スキャン、デジタルデータ化など）は、「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学、病院、診療所、企業などにおいて、業務上使用する目的（診療、研究活動を含む）で上記の行為を行うことは、その使用範囲が内部的であっても、私的使用には該当せず、違法です。また私的使用に該当する場合であっても、代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。

【JCOPY】（出版者著作権管理機構委託出版物）複製される場合は、そのつど事前に出版者著作権管理機構の許諾を得てください（TEL03-3513-6969 FAX03-3513-6979 info@jcopy.or.jp）。

本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された [0917-1355/17/紙：¥500/電子：¥750/論文/JCOPY] は、1 論文 1 回複製の料金を明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCOPY へのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。

*「看護管理」は、株式会社医学書院の登録商標です。

facebook, twitter やってます！

facebook アカウントをお持ちの方は「医学書院『看護管理』」で検索していただき、「いいね！」をお願いします。

twitter アカウントは、@kangokanri です。

合わせてフォローをお願いします。